

# 図書館便り



令和 2 年 4 月 8 日  
武蔵野北高校図書館  
2020 - スタート号



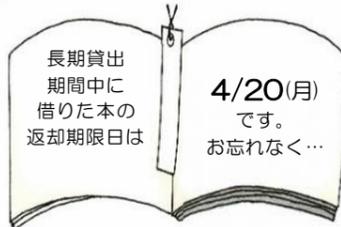
1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます！  
いよいよ新生活のスタートですね。  
勉強も部活動も行事も全力で取り組んで充実した毎日を送ってください。  
2・3年生の皆さん、ご進級おめでとうございます！  
新生活に慣れるまで疲れがたまりやすい時期ですので、  
体調管理に気をつけて健康第一で生活してください。

皆さんの高校生活をより豊かなものにするために、  
図書館もお手伝いを頑張っていきたいと思っています。  
読書に、勉強に、調べものに、ちょっと息抜きに…、  
ぜひ気軽に足を運んでみてください♪  
何を借りようか迷った時には、カウンターに声を掛けてくださいね。

開館日カレンダー

4月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

開館時間 8:40~16:50



## 図書館ではこんなことをしています

図書館を使いこなして、高校生活の充実度をUPしよう！

紙面ではすべてお伝えできませんが、より良い図書館をめざして日々奮闘中です！

図書館便り	毎月	(表) 図書館からのお知らせ・オススメ本紹介・開館カレンダー／ 澤村先生からのお勧め本紹介「Sawatomoのお勧め」／新着図書案内／ (裏) 図書委員からのお勧め本紹介「ハネール」など、注目情報満載！ 教室や昇降口に掲示します。希望者には図書館で配布しています。
館内展示	毎月	季節に合った旬の本の紹介や、話題本、授業に関する本、受賞作品、映像化原作本など、さまざまなテーマをもとに展示コーナーを作っています。皆さんが落ちついて読書できるように、集中して勉強できるようにと、より良い館内の雰囲気作りに努めています！ぜひ、展示を見に来てくださいね♪
課題図書	通年	国語の先生方が推薦する課題図書「明日への知」1年生・140選、2年生・130選の本を探しやすいようにまとめてあります。 大人気コーナーですので、読みたい本がある時はお早めどうぞ♪
リクエスト	随時	希望の本が図書館にない場合は、リクエストカードに記入後、BOXに入れてください（もちろん直接お渡しして下さってもOK！）。 選書会議で購入可となれば、皆さんのお手元に届きます。 本の探し方、記入方法など分からないことがありましたらお気軽にお尋ねください。
新着本案内	毎月	公共図書館では予約者何百人待ち…のあの本がすぐに借りられることも？！ 図書館便りや図書館廊下、昇降口などに掲示された新着本案内は要チェックです！
HP掲載「図書館便り」	毎日	学校ホームページの「図書館から」に掲載中の「図書館便り」、ぜひご覧ください。 館内の様子やお勧め本の紹介などを発信しています。

★先生方へ★ 生徒の皆さんに「ぜひ読んで欲しい」おすすめの一冊を教えてください。  
できましたら、おすすめ理由も一言いただけましたら嬉しく思います（用紙や形式は問いません）。  
図書館便りなどでご紹介させていただく場合があります。どうぞよろしくお願いいたします。



1年生の皆さん、3年間、図書館を大いに活用してくださいね。  
2・3年生の皆さんもこの機会にもう一度、図書館の利用方法を確認してみてください。  
★23,000冊の本、13種類の雑誌、5種類の新聞があなたを待っています♪

- ★開館時間 月～金曜・土曜（授業実施日）8:40～16:50
- ★貸出冊数 6冊＊課題図書「明日への知」3冊まで、新刊・話題本は2冊まで  
＊（春・夏・冬）休暇中の長期貸出期間中は貸出冊数無制限です。
- ★貸出期間 2週間  
＊雑誌も最新号以外は貸出可（最新号は館内でお読みください）。  
＊禁帯出ラベルの貼ってある本も一夜貸出できます。  
＊（春・夏・冬）休暇中の長期貸出期間中の返却期限日はその都度お知らせします。
- ★貸出手続 カウンターに借りる本をお持ちください。「学年・組・番号・お名前」をお尋ねします。
- ★返却手続 カウンター上の返却BOXに入れるか、直接お渡しください。  
＊開館時間外は返却ポストを利用できますが、入らない大きさの本は開館時間内にご持参ください。
- ★予約 読みたい本が貸出中の時は予約できます。その本が返却されたらご連絡します。
- ★検索パソコン 希望の本が図書館に所蔵しているかを調べたり、興味のあるキーワードを入力して、どんな本があるのか検索したりすることができます。  
カウンター上にありますので、ご自由にご利用ください。
- ★レファレンスサービス 調べものや調べ方のお手伝いをしています。お気軽にお尋ねください。
- ★新聞 5紙：館内で閲覧できます  
＊朝日新聞 ＊毎日新聞 ＊読売新聞  
＊産経新聞 ＊東京新聞
- ★雑誌 13タイトル：  
最新号は館内閲覧のみ、最新号以外は貸出できます。



- ・nonno ・AERA ・SCREEN
- ・NEWTON ・Newsweek
- ・スポーツグラフィック Number
- ・ROCKIN' ON JAPAN
- ・芸術新潮 ・オレンジページ
- ・東京ウォーカー ・蛭雪時代 ・ダ・ヴィンチ
- ・朝日新聞縮刷版



# 本の分類について

図書館の本は「日本十進分類法 (Nippon Decimal Classification=通称NDC)」という分類体系を採用しています。NDCとはあらゆる知識を1~9の数字を用いて分類し、どの区分にも属さない全般的なものに0を用いる分類法です。本は内容やテーマに適した分類が与えられ、その分類番号順に書架に並んでいるのです。その番号は本の背ラベルに書かれています。分類ごとにおすすめの一冊をご紹介します！

## 分類0 総記

### 『司書のお仕事 お探しの本は何ですか？』

皆さんと本との素敵な出会いがあるようお手伝いしているのが司書。司書の仕事についてどれくらいご存知ですか？ この本を読むと、それがとてもよく分かります。舞台は架空の公共図書館。新人司書の日常とちょっとした謎解きもあり、ライトノベル風の小説形式になっています。図書館や司書に興味を持ってもらえたら嬉しいです！(013-)



読後はぜひこの本の分類を確認してみてください



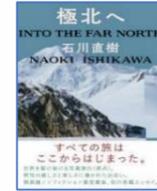
### 『考える教室 東大教授による論理的思考のレッスン』

言語脳科学者である著者が、3人の学生を相手に、学問や芸術で最も大切な「考えること」をテーマに講義した本。「考える力」は、「言語力」に加え、目に見えないものを「想像する力」が合わさったもの、と先生は優しく語りかけます。大人になると、自分自身で取捨選択が必要な場面が多くありますが、その際の判断力が論理的な思考の基礎になるのです。しかし、すぐ解けなかったら…、間違えたら…と心配することはありません。「悩んだり、苦しんだ末に導き出した答えはたぶん一生忘れないでしょう」という一節に勇気づけられます。そしてそのプロセスが本当の「思考力」を育てることになるのです。(141-)

## 分類1 哲学

### 『極北へ』

23歳で北極点から南極点までの人力踏破に成功、7大陸の最高峰登頂にも成功した写真家・石川直樹氏のエッセイ。高校生の時に初めての海外一人旅でインドへ行ったのをきっかけに、世界へと目を向けます。毎年のように極北に通いつけている著者の文章からは、極北の魅力がしみじみと伝わってきます。私たちが行きたくてもなかなか行くことのできない極地の世界に誘ってくれるとても素敵な本です。「旅は終わらない。生きている限り、そうそう簡単に終わられるものではない。」という著者の決意が印象的です。(297-)



### 『No Rain, No Rainbow 一度死んだ僕の、車いす世界一周』

事故で車いす生活となった著者が、介助者なしで単独世界一周を果たすまでの旅の記録。旅行記としても面白いです！著者の行動力に驚かされますが、車いすゆえの大変さ、人々の心の温かさなど、物質的なバリアフリーと心のバリアフリーについても考えさせられます。「No Rain, No Rainbow」、どんな大変なことも美しい虹を見るためには必要なプロセスであるという著者のメッセージが心に響きます。(290-)

## 分類3 社会科学

### 『職業は武装解除』

著者は2011年に「世界が尊敬する日本人25人」に選出された瀬谷ルミ子さん。24歳で国連ボランティアに抜擢され、32歳で中東やアフリカなどの紛争地帯に赴き兵士の武装解除だけでなく、紛争後の復興、平和構築に尽力されました。著者が、高3の時に目にした、将来の道を決めるきっかけとなった1枚の写真。ぜひ見ていただきたいです。(319-)



## 分類5 技術

### 『このゴミは収集できません』

スマホやパソコンなどに使われるリチウムイオン電池が、ごみ処理施設で発火・発煙する事故件数が増加の一途をたどり、被害が深刻化しています。家庭や企業から誤ってごみとして捨てられることが背景にあると考えられています。定収入を得るために、お笑い芸人を続けながらゴミ収集会社に就職した滝沢秀一さんの本書を読んで、正確にゴミの分別ができていないか、改めて確認してみませんか？それだけでなく、ものを買う時は、本当に必要なものかももう一度、思い返すこと、必要だと思って買ったものが大事に使うこと、と重要な問題も提言してくれています。「僕らの時代は、買う時に捨てることを考える時代にしませんか？」。(518-)



### 『アマソンの料理人 世界一の“美味しい”を探して僕が行き着いた場所』

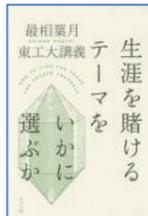
「美味しいとはなんだろう?」、そんな本質的な問いに迫るエッセイ。著者は高校生の時、テレビ番組「料理の鉄人」を見て料理に興味を持ち、一流シェフの料理を食べるために長野県から東京へ歩き遠征をします。その後、19歳でつてもないのにイタリアへ。その後、スペイン、ペルーなどの名店で修業、南米アマゾンへと続く旅の旅が綴られた本です。レシピの掲載もありますので、ぜひ挑戦してみてください。分量の記載はありませんが…。(596-)



## 分類4 自然科学

### 『東工大講義 生涯を賭けるテーマをいかに選ぶか』

東京工業大学大岡山キャンパスにて4カ月間行われた講義の記録。今後、大学で研究テーマを見つけ、それに打ち込んでいくであろう皆さんに読んで欲しいです。「最先端は扱わない」、「今すぐ役立つ内容ではない」、「出席はとる」、など学生に伝えたそうですが、朝一番の講義であるにもかかわらず、制限が必要なほどの数の学生が受講を希望したそうです。さまざまな分野の研究者の人生を辿りながら、どのようにテーマを選び、研究を進めたのかを探ります。テーマの選び方、テーマに対する思い入れがいかに重要であるかを痛感させられるとともに、先人の思考のあとを辿ることは自身の人生を豊かにしてくれることに気づかされます。皆さんも、知りたい、真理を探究したいと心の底から思えるテーマに出会えますように。(402-)



### 『ゴリラの森、言葉の海』

本書は、霊長類学者の山極寿一先生と、小説家の小川洋子さんの対談です。東京、京都、屋久島で行われた、全く分野の違うお二人の対談を読んでいると、まるでジャングルの森に自分も迷い込んで、ゴリラを前にしているような錯覚に陥ります。ゴリラの生態をとらえて、人類の進化を俯瞰的にとらえることができます。脚注の小川さんのつぶやきも面白いですよ。(489-)

## 分類9 文学

### 『江戸っ子漱石先生からの手紙 100年後のきみへ』

漱石は有名な作品が数多くありますが、実は手紙の達人。大変な筆まめでした。「小生は人に手紙をかき事と人から手紙をもらふ事が大ききである」と記した手紙もあり、全集に収録されているだけでも2500通を超える手紙の数があるそうです。本書は、手紙から漱石の生涯を辿ります。親友の正岡子規をはじめ、友人や知人、若い学生や門下生、家族に宛てた手紙からは、作品では読み取れない漱石の人柄や本音を垣間見ることができ、新しい漱石の魅力が発見できます。門下生の森田草平に宛てた手紙では、「余はわが文を以て百代の後に伝えんと欲するの野心家なり」と述べており、自分の文学を100年先まで伝えたいと未来を見据えた漱石の視野の広さと情熱に驚かされます。(910.2-)

### 『54字の物語 意味がわかるとソクソクする超短編小説』

時間がなくて読書の時間がないという方におすすめ！1つのお話が54字ピッタリの超短編小説集です。しかも、ただ短いだけではなく、言葉遊びやクスリと笑えるものや、想像力を膨らませながら読むと頭の体操になるお話もあります。巻末には文章の作成テクニックが載っていますので、文章力アップにもつながるかもしれません。「君の手が私に触れた瞬間から、君を追いかけずにはいられなかった。君に触れて伝えたい。『タッチ！また君が鬼だよ』」定番の子どもの遊びが、表現を変えるとこんな風に説明できるとは？！(913.6-)



## 分類8 言語

### 『小説の言葉尻をとらえてみた』

著者は『三省堂国語辞典』編集委員。これは辞典編纂者が小説に潜む言葉の謎を見だし、解き明かしていくという一風変わった本です。言葉尻とは「話の本筋からはなれた、たいせつでない部分のことば」のことですが、著者は間違った用法を探そうとか、揚げ足をのろうとしているわけではありません。使われている言葉の面白さについて、読み手と一緒に驚き、楽しむことを目指しているのです。収録された作品は、時代小説からライトノベルまでジャンルもさまざま。例えば『桐島、部活やめるってよ』、『風が強く吹いている』、『横道世之介』、『阪急電車』など、皆さんおなじみの小説が多いと思います。でも、もし、未読の作品があっても大丈夫！充分楽しめますのでご安心ください。言葉の端々にこだわってみると、意外な面白さや発見がたくさんあることに気付かされる一冊です。(814-)



## 分類6 産業

### 『ききりんご紀行』

りんご愛満載のエッセイ。ラクストンズ・フォーチュン、紅の夢、星の金貨、金星、彩香、恋空、スイートメロディ…、聞いたこともないような名前のりんごがたくさん登場し、その味はもちろん、美味しい食べ方や品種改良、農家の方の苦労話など様々な角度からりんごに迫ります。りんごの蜜と甘さには関係はないという点には驚きです！食物繊維やミネラル、ポリフェノールが豊富で、健康にとっても良い食べ物であるりんごの魅力がさらに分かる一冊です。(625-)



りんご好きの方に おすすめ♪

## 分類7 芸術

### 『箱根駅伝を歩く』

箱根駅伝の魅力にとりつかれた著者が、コース全区間を一人で歩いてレポートしてくれます。その土地の歴史や名所旧跡はもちろん、建物や小さな看板などレアな見どころにまで目が向けられており、色々面白くてためになるうんちくが詰まっている読み応え満載の一冊です。2012年に発行された本ですので、現在と変わっているところもあるかもしれませんが、箱根駅伝がお好きな方、あるいは街歩きやウォーキングが趣味という方におすすめです。まずは、箱根駅伝の歴史からお楽しみください。(782-)

